

飯舘村蕨平地区仮設焼却施設 平成 28 年度維持管理記録(2号炉)

			測定頻度	項目	基準値	4月	5月※6	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
村 外	特定廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	1,888.54	0.00	0.00	0.00	0.00	2,716.82	2,692.89	2,013.97	1,754.33	2,549.52	2,752.61	2,056.60		
	指定廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	15.82	0.00	0.00	0.00	0.00	58.92	34.19	45.38	7.59	16.02	25.50	73.30		
	農林業系廃棄物	処理量	—	処理量 ton	—	305.31	0.00	0.00	0.00	0.00	740.04	202.84	355.96	402.46	513.18	182.19	203.46		
	下水汚泥等	処理量	—	処理量 ton	—	333.72	0.00	0.00	0.00	0.00	417.11	295.26	329.89	286.30	437.59	326.12	297.89		
燃焼ガス ※1				運転期間の平均値	—														
燃焼室温度			連続	測定結果 °C	800以上	916	915	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	921	948	932	944	916	928	913		
集じん器No.1入口温度			連続	測定結果 °C	200以下	180	180				180	180	180	180	180	180	180	180	180
煙突一酸化炭素濃度			連続	測定結果 ppm	100以下	8	9				8	8	4	5	6	7	7		
たい積したばいじんの除去を行った日			—	冷却設備	—	冷却設備及び排ガス処理設備にたい積したばいじんの除去は、仮設焼却炉稼働中は自動で行われます。													
排ガス中のダイオキシン類濃度 ※2			1回/年	排ガス採取位置	—	煙突													
				排ガス採取日	—	--	--				--	10月13日	--	--	--	--	--		
				測定結果通知日	—	--	--	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	--	10月20日	--	--	--	--	--		
				測定結果 ng-TEQ/m ³ _N	0.1以下	--	--				--	0.000046	--	--	--	--	--		
排ガス中のばい煙量またはばい煙濃度 ※3			1回/月	排ガス採取位置	—	煙突													
				排ガス採取日	—	4月1日	5月1日				9月16日	10月13日	11月8日	12月3日	1月7日	2月7日	3月2日		
				測定結果通知日	—	4月15日	5月16日				9月30日	10月21日	11月25日	12月27日	1月27日	2月24日	3月24日		
硫黄酸化物				測定結果 ppm	680以下	3.9	2.3	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	12	0.5未満	5.2	61	91	1.4	4.3		
ばいじん				測定結果 g/m ³ _N	0.04以下	0.0008未満	0.0009未満				0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満	0.001未満
塩化水素				測定結果 mg/m ³ _N	250以下	3.8	3.2				120	34	3.4	1.7	3.1	1.5	2.4		
窒素酸化物				測定結果 ppm	250以下	58	44				51	85	65	31	42	60	42		
放射性物質濃度			1回/月	排ガス採取位置	—	煙突													
				排ガス採取日	—	4月1日	5月1日				9月1日	10月1日	11月1日	12月1日	1月1日	2月7日	3月2日		
				測定結果通知日	—	4月8日	5月11日				9月12日	10月17日	11月11日	12月12日	1月13日	2月10日	3月9日		
放射性物質濃度 ※4				測定結果	※5	¹³⁴ Cs Bq/m ³	ND	ND	(休炉中)	(休炉中)	(休炉中)	ND	ND	ND	ND	ND	ND		
			¹³⁷ Cs Bq/m ³			ND	ND	ND				ND	ND	ND					
			合計 Bq/m ³			ND	ND	ND				ND	ND	ND					

※1 燃焼ガスの各数値は、連続記録計の平均値を示す。

※2 排ガス中のダイオキシン類濃度について実施していない月は「--」を記載している。

※3 排ガス中のばい煙量、ばい煙濃度の基準値は生活環境影響調査で使用した値である。

※4 NDとは検出下限値未満であることを示している。

※5 排ガス中の放射性物質濃度の基準値は、¹³⁴Cs濃度(Bq/m³)/20(Bq/m³)+¹³⁷Cs濃度(Bq/m³)/30(Bq/m³)で算出される値が1以下である。

※6 処理量は、搬入量(計量器データ)を採用している。前月ごみピット内に搬入し残っていた廃棄物を処理したために、排ガス測定を行った。